

発言No. 7

受付No. 19

令和4年6月7日

10時51分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 12番 氏名 上野 茂

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 中山間地域の活性化について

(1) 年々増え続ける空き家・耕作放棄地の活用について

① 空き家調査事業が、平成26年調査実施され9年ぶりに、今年度より3年間の調査計画で実施される、調査後の対策について伺う。

② 2022年産、米作付け面積3,5万ヘクタール減、一層の転換必要との記事、これ以上耕作放棄地を増やさない対策について伺う。

(2) 自然環境を守り活かす対策について

① 森林の働きに、土砂災害防止土壌保全、山が崩れるのを防ぐなど、人の暮らしに役立つものであったが、以前と違う伐採方法により危険箇所が増えているのではないかと思うが、市の考えを伺う。

② 棚田保全活動事業・・・中山間地域では、規模が小さく「棚田」を維持していくには、平地の何倍もの動力が必要です。高齢化が進み、維持管理すら難しくなっている。棚田百選に選ばれた、美しい棚田を見に来られる方の為に手入れも欠かせません。今後の市の考えを伺う。

③ 地球温暖化を防ぐための対策をどこよりも強く取り組む必要があるのではないか、市の考えを伺う。

④ 地産地消について・・・小麦・大豆など外国産が高騰している、以前から地元の小麦で作ったパン、地元の大豆で作った豆腐など外国産と比べると少し高く、その差額を市が補っている今治市、地産地消による農産物の消費は、地域の農家を応援することになり、地域全体の活性化にもつながると思う。市の考えを伺う。